

第90回福島県中央メーデー

4月27日(土) あづま総合運動公園
約2,100参加

6年連続のペア獲得、参議院選挙で推薦候補者全員の必獲を！ ～「信頼の復興と創生」を引き続き進めていく～

第90回福島県中央メーデーは4月27日(土)、時折小雨がちらつく中、あづま総合運動公園に連合福島並びに労協傘下の組合員など、約2100



主催者挨拶・今野泰実行委員長

0名の仲間が結集して開催された。主催者を代表し、今野泰実行委員長は、『春闘は難しい環境の中の交渉で前年割れとなったものの、6年連続のペアを獲得し、処遇改善・人材確保の定着が労使共通の課題としての一定の成果を挙げた。また、

「働き方改革」が生産性向上の名目として働く者への責任と犠牲を伴うものであってはならない。東日本大震災から8年が経過、「オール福島」の姿は国内外から共感を得ており、内堀福島県知事、木幡福島市長と共に「信頼の復興・創生」を引き続き進めていく。第25回参議院選挙福島選挙区で「水野さちこ」県議を擁立する。比例区の組織内予定候補9名全員の必獲と合わせ総力を挙げて戦う。構成組織、組合員皆様のご理解とご支援をお願いしたい」と挨拶した。



式典に参加された構成組織の皆さん



来賓挨拶・左から、内堀雅雄福島県知事、木幡浩福島市長、国民民主党県連代表代行・小熊慎司衆議院議員、立憲民主党県連代表・古市三久福島県議会議員、社会民主党県連代表・紺野長人福島県議会議員、水野さちこ福島県議会議員

その後、内堀雅雄福島県知事、木幡浩福島市長、国民民主党、立憲民主党、社会民主党の各代表からお祝いの言葉を頂戴し、今夏の参議院選福島県選挙区に立候補を予定している水野さちこ福島県議会議員から挨拶をいただいた。来賓、推薦議員団の皆さんを紹介した後、メーデー宣言を採択、内堀知事、木幡市長と決議文の手交を行った後に、式典の最後を今野実行委員長の力強いガンパロー三唱で締めくくった。式典終了後、引き続きアピールコンテストの表彰式が行われ、電機連合・富士通アイソテック労組がそのアピール度を評価され見事、最優秀賞に輝いた。さらに、初めてのイベントとなった「単組対抗ウルトラクイズ」には18チームが参加し、単組クイズ王をめざして予選・決勝を勝ち抜いた伊達市職労チームが初代クイズ王に輝くとともに、当チームの優勝を予想された10名の方に豪華賞品が当たり、チームのメンバーとともに満面の笑みで喜びを表現していた。その他には、「仮面ライダービルドとの撮影会&握手会」、「AR溶接トレーニングシステムの体験コーナー」、「親子deモノづくりコーナー」、「ふあふあ遊具やミニ鉄道」、地元の農産物販売、授産施設作品展示即販売会など多くのテントが出店し大いに盛り上がりを見せ、小雨を吹き飛ばす大盛況のメーデーとなった。



今野実行委員長の発声で、力強くガンパロー三唱